

(食料品)

●食料品

中国醤油醸造協同組合

当月の出荷量は前月比+28.2%、前年同月比+26.1%。売上高は前月比+28.8%、前年同月比+45.3%となった。

(繊維工業)

●繊維工業

一般財団法人広島県織物工業会

先月と比較し、やや回復基調にある。

山陽テクノ協同組合

難しい内容の小ロットの仕事が多い印象。

●衣服・その他の繊維製品

広島県アパレル工業組合

猛暑の為、特定の製品の売上が上昇した。

(木材・木製品)

●木材・木製品

広島県木材協同組合連合会

【全国】

6月の全国新設住宅着工戸数は66,285戸で前年同月比▲6.7%、季節調整済年率換算値では765千戸(前月比▲5.9%)となった。利用関係別では、持家は19,181戸で前年同月比▲5.6%、貸家は28,233戸で▲6.2%、分譲住宅は18,361戸で▲8.6%、木造住宅は38,357戸で▲3.3%であった。持家の減少が31ヵ月連続となり、貸家及び分譲住宅、木造住宅が2ヵ月連続の減少となった。

【広島県】

6月の着工戸数は1,239戸で前年同月比▲18.1%、うち持家は385戸で+9.4%、貸家は573戸で▲16.1%、分譲は280戸で▲34.6%であり、県全体の住宅着工戸数の前年同月比は2ヵ月連続で減少し、延床面積は▲13.3%となっており、木材需要の見通しは厳しい状況にある。

木材需要は先行きが不透明な状況であるものの、住宅の加工量が伸びない中で非住宅に取り組むことなどで、7月のプレカット工場の稼働は改善されている。しかし、一時的な忙しさが出ている状況で長続きしないとみており、需要の底は浅そうである。

(化学・ゴム)

●工業用ゴム製品

中国ゴム工業協同組合

先月と比べて大きな変化はない、新車納入の遅れにより、消費者の購買意欲が低下しているのが懸念材料。

●プラスチック製品製造業

広島県プラスチック工業会

自動車産業の生産量は先月比では上昇してきたが、円安の流れが止まり、急激な円高傾向により、自動車産業を中心とした輸出産業からの受注量の急ブレーキが危惧される。

(窯業・土石製品)

●窯業・土石製品

広島地区生コンクリート協同組合

・出荷状況

令和6年07月 2,336 m<sup>3</sup> (対前年比87.5%)

令和6年06月 2,063 m<sup>3</sup>

令和5年06月 2,720 m<sup>3</sup>

・令和6年度想定数量

760,000 m<sup>3</sup>

(鉄鋼・金属製品)

●鉄鋼

靱鉄鋼協同組合連合会

物価や金利の上昇、政局の乱れによる影響が出てきている。

## ●一般機械

### (一般機械器具)

#### 広島県東部機械金属工業協同組合

売上は、前月比+4.0%、前年同月比▲7.0%となった。また、7月下旬の日工会の発表では工作機械受注総額(6月分)は、1,300億円を超えて2ヶ月連続で前年同月比増加であった。中国を中心に増加が見られる。

### (電気機械器具)

#### 広島県東部機械金属工業協同組合(電気機械器具)

売上は前月比▲5.0%、前年同月比▲5.2%となった。

### (輸送用機器)

## ●輸送用機械器具(自動車)

#### 東友会協同組合

マツダの生産はアジア地区向けが低調であるが、米国市場の好調な需要により販売環境は未だ好調。新型車の大型SUV(CX-60/70/80/90)の全機種が出揃い、期待が大きい。

### (7月度自動車国内販売動向)

全需は405千台で前年同月比+6.9%と7ヶ月ぶりに回復。(登録車は+3.9%、軽自動車は+12.9%)、マツダ車は▲24.2%と8ヶ月連続で前年を下回った。内訳は登録車▲28.7%(8.4千台)、軽自動車▲8.0%(3.0千台)。

### (6月度自動車海外販売動向)

アメリカの全需は1,344千台で、前年同月比▲3.0%と伸びがなく増減を繰り返している。マツダは+19.8%と、前年同月比で大幅に増加した。

欧州の全需は1,389千台で、前年同月比▲2.2%と2ヶ月連続で減少。マツダは+9.6%と前年同月比で、3ヶ月連続で増加。

中国の全需は3,028千台で、前年同月比+15.5%と3ヶ月連続で増加。マツダは▲15.1%と2ヶ月連続での減少となった。

マツダの6月の海外販売は、欧州が回復し、中国は減少になったが、米国向けが堅調に増えたことで、全体としてはプラスとなった。合計台数は97.3千台、前年同月比+8.5%と増加した。

### (6月度自動車輸出動向)

マツダの輸出台数は、欧州向けが大幅に落ち込んでおり、北米とその他の地域の増加を含めても、輸出全体では前年同月比▲4.8%の減少となった。

### (6月度自動車生産動向)

マツダの国内生産台数は大型SUV等の好調な増産で、前年同月比+16.4%となった。

## ●輸送用機械器具(造船)

#### 中国地区造船協議会

県内、2,500総トン以上の令和6年6月の船舶建造許可実績は6隻、172,700総トンであった。(前月2隻153,400総トン、前年同月42隻214,490総トン)なお、内訳は、輸出船が6隻で、貨物船5隻、油槽船が1隻であった。

### (一社)中国小型船舶工業会

中小造船業については、前月と大きな変化は無い。

### (卸売業)

## ●卸売業(総合)

#### 協同組合広島総合卸センター

- ・4月以降、物流の2024年問題の影響から組合員の物流面での対応が厳しさを増しており、コスト増による収支悪化や企業間連携の遅れから売上の減少が見受けられるようになってきている。外部委託業者による内製化で打開しようとする動きもあるが、ドライバー確保や人員の配置転換が難しい
- ・小売、飲食部門を有する組合員は販売価格の値上げ後も客数が落ちることがなく、インバウンド需要の取り込みも順調で、売上や利益ともに前年と比べて増加しているケースもある
- ・一方で卸売部門は季節要因による販売量の低下などがあり、苦戦を強いられている印象

## ●卸売業(電設資材)

#### 広島県電設資材卸業協同組合

7月に入りエアコンの問い合わせが増加しているが、現在までの売上は前年並の状況。官庁件名などの公告が増加傾向にあるので今後期待したい。

## ●卸売業（畳・敷物）

### 広島県藁製品商業協同組合

当月の取扱高は、びんご特撰が前月比で増加、前年同月比でやや増加となった。JAS表もほぼ同様の動きとなっている。

## ●卸売業（鮮魚）

### 広島水産物仲卸協同組合

営業人員の確保に苦勞している。

### （小売業）

## ●各種商品小売業

### 広島生鮮三品連絡協議会

- ・7月度中央市場水産部の取扱高は、この数か月続いている消費低迷状況が小売・飲食共に改善の兆しが見られず、なんとか前年実績並（コロナ前の約9割の水準）となった。コスト上昇分を販売価格に転嫁したことで、消費低迷が起きていると考えられる
- ・後継者の病気を理由に組合員の廃業予定の話が立て続けに起きている。業界を支えていく人材が減り続けていることに対する危機感が業界全体で増してきている
- ・7月度中央市場青果部の取扱高は、前年同月対比で▲2.0%となる
- ・全国的な天候不順により、青果全般の入荷量が例年に比べ減少し価格は高騰しているため、販売価格への転嫁が成功しておらず、人件費の上昇などのマイナス要因も加わり利益確保が厳しい状況にある

### 協同組合三次ショッピングセンター

商業施設全体として客数は増加しており、スーパーマーケットの売上は伸び続けている。組合員店舗も前年より売上は増えているが、仕入値、資材費など経費負担が増えており、利益率は減少しているため、景況感が上向いている実感はない。

## ●その他小売業（燃料）

### 広島県石油商業組合

店頭でのガソリン販売は、消費者の買い控えにより、振るわなかった。

## ●家庭用電気機械器具小売

### 広島県電器商業組合

令和6年7月度販売実績99%（前年同月比）。AV商品101%、白物商品98%、薄型テレビ93%（内有機EL102%）、DVD89%、冷蔵庫89%、洗濯機84%、IHクッキングヒーター93%、エコキュート90%、エアコン115%、炊飯器121%、電子レンジ104%、掃除機97%。

家電商品の販売のみでは経営が厳しい状況にあるため、地域に無くてはならないインフラとしての存在価値を示すことが重要であると考えられる。具体的には、お客様に対するオール電化やリフォーム等の多角的な提案力が重要。

## ●商店街

### 呉本通商店街振興組合

8月3日と10日に商店街の恒例のイベント「きらら夏フェス」の実施、アーケード支柱の再塗装（第4工区）及びアーケード消防設備の定期検査（3年計画）の実施が決定された。

### （サービス業）

## ●自動車整備業

### 広島市自動車整備団地協同組合

- ・車検台数は、前月比▲3.1%、前年比+5.7%
- ・車検場収入は、前月比▲7.3%、前年比+2.8%
- ・重量税・登録印紙税の売上は、前月比+13.3%、前年比▲2.7%

## ●広告業

### 広島県広告美術協同組合連合会

先月に続き、大幅な稼働は見られない。特に案件等はなく閑散期ではあるが、今後は全体的に稼働する見込み。

### （建設業）

## ●工事業

### 広島県室内装飾事業協同組合

カーテン、敷物、壁装クロス等の3品目合計について、当月は前月比+11.9%、前年同月比+6.7%となった。広島駅再開発関連での動きが出始めている。来春にかけての内装工事の呼び水として期待している。

### 福山地区電気工事業協同組合

官庁関係からの大幅な受注増加により、当月分の受付件数は、544件で前年同月比126%となった。

## 神辺建設業協同組合

物価高騰が続き、業況は停滞している。

### (運輸業)

#### ●道路貨物運送業

##### 広島東部トラック運送事業協同組合

- ・当月の売上高は、前月比と前年同月比ともに増加となった
- ・軽油価格は、原油の値下がり、円安による調達コストの低下、政府による補助金の大幅な増額などが要因となり低下した

## 松永地区トラック事業協同組合

- ・6月の売上高は、前月比では微増、前年同月比では減少となった。荷動きが悪い状態が続いている
- ・物流の2024年問題に対応するため、荷主サイドもトラック輸送を継続するが、一部の製品についてモーダルシフトを試行しているそうである

## 中国カーゴ軽自動車運送協同組合

気温上昇が著しいため、安全を第一にドライバーの健康を気にかけていきたい。

#### ●水運業

##### 全国内航タンカー海運組合中国支部

- ・船員の高齢化が進み船員不足である
- ・若年船員が育たない
- ・運賃や用船料の改善がみられない

### (その他)

#### ●不動産業

##### 広島県不動産評価システム協同組合

- ・当月は前月比、前年同月比とも大きな変化は無し。今年度全体は固定資産評価の公的評価作業が無い分収入が減少する見込み
- ・不動産市場については、マンション販売が一時期に比べ鈍化している。これからの新築マンション価格は建築資材の高騰や人手不足の影響によるコスト上昇により販売価格がさらに上昇することが見込まれる。また、戸建住宅については供給宅地不足で取引件数が減少傾向にある